

教科・科目		教科書
言語文化		高等学校 改訂版 標準言語文化（第一学習社）
学年	単位数	使用教材
1年(文理・基礎)	2	改訂版 標準言語文化 学習課題集（第一学習社）
科目の概要と目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり、豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりすることができるようにする。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	

学期	学習内容（単元等）	到達目標
I	本と出会う	・筆者の考える読書の楽しみ方を理解し、本との向き合い方について考える。
	わたしの好きな季節	・季語をテーマとして描かれた随想を読み、身近な言語文化について親しみをもつ。
	とんかつ	・話の構成と展開を理解し、せりふや行動から人物像と心情を読み取る。
	よろこびの歌	・「私」と周囲との意識のずれが何から生じているのかを捉えながら、「私」の心情の動きを読み取る。
	児のそら寝	・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話の面白さや人間描写の巧みさを知る。
	三文にて歯二つ	・古典の文章に慣れるとともに、古文における人物造形の面白さを読み取る。
	なよ竹のかぐや姫	・物語の読み取りを通して古文の世界への親しみを深める。
	絵仏師良秀	・古文における人物造形の面白さを読み味わい、古文の世界への親しみを深める。
	漢文に親しむ 故事成語	・漢文を訓読するための基礎知識を習得する。 ・漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。

学 期	学習内容（単元等）	到達目標
2	詩の楽しみ	・ 作品に示された作者の思いを読み取る。 ・ 作品に込められた作者の思いを読み取る。 ・ 題名がどのようなイメージで捉えられているかを読み取る。 ・ 詩の発想の面白さを読み取る。
	羅生門	・ 下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。
	徒然草	・ 作者の批評的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。
	枕草子	・ 当時の人々の生活感覚や興味の対象を知り、ものの見方・考え方を理解する。
	伊勢物語	・ 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。
	平家物語	・ 合戦場面の生き生きとした描写を味わう。
	唐詩の世界	・ 古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。
	鶏口牛後 完璧 先従隗始	・ 戦国時代の背景を知るとともに、登場人物の考えや人物像を読み取る。
3	短歌と俳句	・ 短歌や俳句の観賞の仕方を理解する。
	夢十夜	・ 「夢」という非日常性をもった世界で、「自分」は何を判断の根拠としているかを読み解く。
	鏡	・ 恐怖体験の一つとして語られる、幽霊でも超常現象でもない、人の内面に潜む恐怖とは何かを読み解く。
	万葉・古今・新古今	・ 調べや修辞技法に留意しながら、和歌の鑑賞の仕方を理解する。
	土佐日記	・ 日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現の特色を理解する。
	奥の細道	・ 俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思想や心情を捉える。
	論語	・ 「論語」について知り、孔子のものの見方や考え方を理解する。